

# 金谷地区ニュース

発行：島田市自治会長連合会金谷地区会  
金谷コミュニティ委員会設立準備会  
会長 暮林亮治

お問い合わせ・ご意見は  
各自治会の自治会長までどうぞ。

## 団体と連携「コミュニティ委」来春設立

# 元気な金谷 再生へ

### 島田市長 行政の支援要望



島田市長（右）に支援を要請する金谷コミュニティ委員会設立準備会の代表（同市役所）

島田市の旧金谷町域の自治会関係者などが中心となり、地域づくり組織「金谷コミュニティ委員会」（仮称）の来春四月一日の設立に向けた準備を進めている。二日は、設立準備会の代表三人が市役所に桜井勝郎市長を訪ね、広報紙発行資金や活動拠点確保などの支援を要望した。

同委員会は金谷地区内の各種団体が連携し、住民が協力し合い、明るく住みよい地域づくりを進めるのが目的。毎月の広報紙発行、地域全体を巻き込むイベント開催、交通安全、防犯、環境、福祉の活動とともに、道路や公共施設整備などに関する行政への要望活動にも取り組むたい考え。準備会長を務める市自治会長連合会金谷地区会の暮林亮治地区長（仮）によると、平成十七年五月の旧島田市、旧金谷町の合併後、金谷地区では団体の連携が崩れ、住民のまとまりが弱くなったほか、地域に元気な

静岡新聞 平成19年10月3日朝刊19面掲載  
静岡新聞社編集局調査部許諾済み

この要望書提出の後、当面、企画課の中にコミュニティ設立のための支援体制がとられることになりました。

そのひとつが職員の配置。金谷地区コミュニティ委員会設立支援を主任務としますが、コミュニティ関連の他の業務にもあたります。さらに、コミュニティ活動の拠点の設置に向けて準備中です。金谷地区コミュニティ設立準備会でも、今後は、会議だけでなく事務局の体制を整えていきます。

行政としては、コミュニティの必要性を市民に広めるための全市的な広報の発行等を準備しつつ、川根も「まちづくり川根の会」が設立されたので、今後は、新しい島田市として地域住民の活動を支援する体制を整備していきたいとのことでした。

来年度以降、島田市コミュニティ連絡会（旧島田7）に金谷と川根が加わった中で、新市におけるコミュニティ支援の施策が練られることを期待します。

くなくたとの声も聞かれる。そんな危機感から、地域のまとまりを再生し、住民の力で地域を委ねようとする一年前前から準備を始めた」という。具体的事業内容などを詰めていく。準備会は住民が自分たちでできることに向け、ボランティアや環境、子育てグループなど幅広く声を掛けながら、委員会の組織作り、地域の課題や活性化策を考える組織を目指している。

### 島田市の「コミュニティ」活性化を目指して 担当職員の設立支援スタート＆拠点となる会議室を調整中！

## 地域交流センター整備計画始動！

島田市9月議会で、設計費用の計上を含む一般会計補正予算が可決され、金谷地域（本町）と五和地域（竹下）に地域交流センターが建設されることになりました。金谷地域は平成20年度、五和地域は平成21年度に建設される予定です。それぞれの地域交流センターで、現金金支所で行っている窓口サービスが引き継がれます。

## 地域交流センター検討委員会発足

10月22日に五和、24日に金谷地域交流センター検討委員会の初会合がありました。メンバーは、各地域の自治会長・自治会役員をはじめ各種団体や利用者の代表など。月1回の定例会と、要望や意見集約のための会合や視察等を行っていきます。

金谷を元気にしていくための拠点施設です。自治会役員まで要望や意見をお寄せください。

## 今の金谷庁舎はどうなるの？

解体撤去しますが、跡地をどうするかは同時進行で進めていくということです。今年度中に住民アンケートの実施を検討中。パブリックコメントも活用したい。川根町との合併を待って検討会を開く予定という行政からの説明がありました。地域交流センター整備が終了するまでは（平成21年度・五和地域交流センターが完成するまで）金谷庁舎は今のままです。

## 金谷（本町）地域交流センターは JA・商工会との合築が決定！

10月16日、島田市とJA大井川と三商工会（金谷・初倉・川根 - 平成21年4月合併予定）との間で「島田市金谷地域交流センター合築整備に係る覚書」の調印式がありました。共有する設備（トイレ、給湯室等）を含めた面積は、島田市2分の1、JAと三商工会が4分の1ずつを基本に、今後、検討作業に入ります。

# 金谷文化産業祭

11月3日、夢づくり会館と駐車場・公園・五和会館を会場に、たくさんの人で賑わいました。

館内では、保健委員の皆さんが「ミニ健康まつり」を開催。血糖検査から体脂肪・血圧・体組成・骨密度・活年（身体年齢）測定や、噂のAEDの紹介、足の裏健康コーナー、癒しコーナーなど魅力的な企画で、多くの人々が熱心に参加していました。



もうすぐ僕たちの出番！ステージを前に公園で練習している子供たち。



実行委員会の組織をさらに充実させ、文化産業祭を継続していくためにも、住民組織としての金谷地区コミュニティ委員会の設立が求められています。

## ふれあい広場

- ふれあい広場には、各町内のコミュニティ組織の皆さんも出店。
- 東町・あけぼの会
- 泉町・泉和会
- 牛尾・エンジョイ牛尾
- 大代・王子田会



# 金谷コミュニティ委員会専門部

## 環境衛生部会

座長：鈴木武男 環境衛生委員 志戸呂自治会  
市環境衛生委員協議会副会長

参加者は、各自治会の環境衛生委員の代表者と、金谷町時代から環境衛生活動に関わってこられた個人の方々です。

直近の会合では、地域での環境衛生委員活動の交流の中で、4月の川ざらいや犬猫対策などの情報を交換しました。また、地域によって活動状況がかなり違うこともうきぼりになりました。

金谷町時代のゴミゼロ運動は、住民の中に浸透していたので、今ならまだ間に合う。ぜひ復活させようとの話が出ています。

部会の確立に向けて準備中です。

## 交通安全・防犯部会

交通安全協会金谷支部・地域安全推進員・交通指導員・青少年育成推進委員・PTA(保幼小中)の代表者による会合を開いてきました。

3回の会合では、それぞれの活動の紹介など情報交換が中心になっています。同じ目的で活動しているのに知らないことがかなりあるということがわかってきました。

この専門部会では、地域の安全のための活動を金谷地区住民の皆さんに広く知っていただく中で、交通安全や防犯の意識を高めていくこと、それぞれの団体が連携して効率的な活動をしていくことなどが課題となってくるでしょう。

部会の確立に向けて準備中です。

## 保健・福祉部会

部長：杉村美子 保健委員 志戸呂自治会  
市保健委員協議会会長

副部長：田中昭世 民生児童委員  
副部長：後藤純子 保健委員  
会 計：水野京子 食生活推進協議会

部会が確立されました。

部会の構成は、保健委員・民生児童委員・食推協からのコミュニティ担当者です。

これまでの話し合いの中で、地域での保健・福祉の情報が共有されていないということがはっきりしてきましたので、当面は、それぞれの団体の活動の交流をする中で、金谷地区全体の保健・福祉の課題を探るとともに、それぞれの地域での協力関係が培われることを期待しています。

## 事務局

当初、総務部会を想定していましたが、事務局体制とします。役員と事務局で必要な事務・庶務を担当しますので、各自治会での委員の選出はありません。

## 島田市コミュニティ連絡会とは？

島田市には、初倉・大津・六合・伊太・相賀・神座鶴網・伊久身の各地域にコミュニティ組織があります。

島田市コミュニティ連絡会は、島田市内の各地区コミュニティの健全な育成を図るため相互にその活動内容を理解しあい連携を図るとともに、相互の研究を通じ地域の振興に寄与することを目的とし、各地区のコミュニティ委員会の会長で組織されています。

住みよいまちづくりのための、事業の推進・研究及び調査・情報の交換・各種団体との連絡調整などを行っており、定例会(年に2回)とグランドゴルフ大会を開催しています。金谷コミュニティ委員会設立準備会は、H18年度からオブザーバーとして参加してきました。

# 金谷コミュニティ委員会設立に向けて 各自治会の検討状況

11月7日現在  
コミュニティ委員会への参加を決めているのは次の9自治会です。  
菊神・元町・中央・泉町・北五和・竹下牛尾・島・志戸呂

コミュニティ会費500円(案)については、5自治会から了承を得ました。

事業内容と会費の額については、すでに自治会に提示している資料につきますが、現在、各専門部で来年度の事業内容を検討していますので、次号でより詳しくお知らせする予定です。

金谷コミュニティ委員会設立準備会では、17自治会総意でのコミュニティ委員会設立をめざし、必要な取り組みを今後も続けていきます。

<委員の選出が難しい>  
委員の選出が、反対の理由または検討の際のネックになっているという自治会が7自治会ありました。

左の専門部会の記事をご覧ください。それぞれの分野で活動されている方たちの参加がすでに始まっています。

各自治会からの委員の選出については、機械的な選出にとらわれず、金谷を元気にしていくために活動をしたいという方たちに依拠して進めていただきますよう、お願いいたします。

## 元氣な金谷

10月7日 : 金谷商工会主催:  
金谷駅前通りで **かなや「踊ら舞」**



今年、歩行者天国の金谷駅前通りを会場に、小学校児童有志や、合併予定の初倉・川根町の両商工会など計18のダンスチーム約300人が参加し、「金谷音頭」、ロック調の「金谷音頭ニューバージョン」とレゲエ調の「牧之原レゲエ」の3曲を自由な衣装と振付で熱演しました。

また、金谷高校・中学校の生徒さんによる「青空コンサート」や露店市、大道芸なども行われ、大勢の人出で賑わいました。

10月21日 島田市  
リバティー **小学校区対抗駅伝大会**

今年、島田市内の17小学校区のチームに加え、川根小チームもオープン参加しました。選手は、小・中・高校生から50歳以上までの男女合わせて14名。金谷小と五和小の2チームが合同練習を重ねて、大会にのぞみました。



<結果>  
五和小 8位(3年連続入賞)  
金谷小 10位  
<区間賞>  
大島湧平(五和小6年)君  
各自治会から1戸20円の助成を

## 金谷の宝物 2007 夢づくり展のお知らせ

夢づくり展という名前はあまり知られていないようですが、保・幼から小・中・養護・高校、金谷宿大学までの作品発表会と聞いたら、あ～あれね！とわかっていただけるのではないのでしょうか？

子供からお年寄りまでが一同に会する作品展は、全国的にも珍しく、右の歴史にあるように金谷が培ってきた財産ともいえるものです。

この灯も一度は消えかかりましたが、実行委員会の皆さんのご尽力で今年も開催されます。



年度	主催	会場	参加人数
平成11年度	金谷高校美術部・書道部展	夢づくり会館	1871名
平成12年度	金谷町小中高の合同作品展	お茶の郷	1871名
平成13年度	保幼小中養高・金谷宿大学の合同作品展	夢づくり会館	3580名
平成14年度	同上	夢づくり会館	3233名
平成15年度	「夢づくり展」に名前を変更	夢づくり会館	3416名
平成16年度	夢づくり展	夢づくり会館	3416名

今年度の開催日は **平成20年2月6日～2月11日**  
一般の皆さんの作品も募集します。  
お問い合わせは38-2377(外山)まで

コミュニティ委員会の設立で、実行委員会の母体を確立し、継続・発展をめざします